

ぶらりらいぶらりい

～図書室にはこんな本があります～

No. 29

- ★ 来館者の方からの質問事項をもとに昭和館図書室の図書を紹介します。
(書名の後の()内の数字は請求記号です。)

問 満州の風景について知りたい。

答 キーワードとして、「満州」あるいは「満洲」_「写真」あるいは「風景」などを組み合わせて検索します。

例えば

図書・雑誌 → 図書 → ことば → 満洲 風景 (51件該当)
※(満洲→空白→風景)と入力します。

『大満洲』(222 H95)

『満州概観』(292 Mi37) ※この本は上下巻あります。

『満洲^ス葉書写真帖』(292 Y48)

他には満洲^ス_写真で『望郷満洲』(222 Ki65)があります。

また満洲全域ではありませんが『さらば奉天』(222 Sa69)や『さらば大連・旅順』(292 Ki64)などもあります。

★また最近の旧満洲についての写真集に

『旧満洲』(292 I33)や『大連旅游』(292 D26)があります。

※これらの写真集は 旧満鉄本社 などという説明のあるものもあります。

図書室には、書棚に並んでいる図書以外にもたくさんあります。

検索端末を使って、読みたい本を探してみてください。

操作方法等がわからない場合は、カウンター職員までお気軽に…。

・・・もう一冊！！！！・・・ 27

早くも11月も終わりに近づいています。なんとなく落ち着かなくなるのはどうしてでしょう。…とか、考えているうちに、もう一冊も27回目。予告はいつも変更で、今回も道草です。

本を探す時に、一番頼りになるのは、出版社が出している在庫案内です。新刊を買う場合には、最近の案内が必要ですが、古本を探すときには、それなりに古い目録が役に立ちます。なにしろ、本を探すには「どんな本が出ていたか」を知ることが第一ですから。

よく手に入るのは、文庫の在庫目録で、古い角川や新潮社の文庫目録を見ていると、「こんな本が文庫で出ていたのか！」と感心するものがあります。岩波文庫のように、創刊以来の総合目録が出版されている場合は助かります。文庫には結構マニアがいるので、「文庫大全」のような目録の本が出たりしています。文庫と言うのは、「東洋文庫」のように単にシリーズと言う意味で使われる場合もありますが、多くは、文庫サイズのシリーズを意味しています。いったいどのくらいの種類の文庫があったのか分かりませんが、筆者の蔵書にも「警察教養文庫」とか、「十銭文庫」（これには明治の初代と、昭和の2代があります）、その他怪しげな文庫がたくさんあります。昔は、文庫は常に在庫を置くというのが常識でしたが、今は初版絶版で、どんどん新刊と切り替えて行くのが主流です。単なるポケットブックになってしまったようです。

筆者も大金持ちならば「昭和文庫」というような文庫を企画してみたいと思っています。皆さんも「それなら、こんな本を入れてほしい」と言うような希望があるのではないですか？。（午睡）

—図書室から—

澄みきった空、きりりとした空気。春賑やかだった九段の桜の木々も色づき、はらはらと舞っています。都心の彩もあちこち目につくようになりました。

*アンケートにご協力ください。

各閲覧テーブル、カウンターにアンケート用紙があります。図書室へのご意見ご感想等ありましたらご記入ください。皆さんの声をお待ちしています。

ぶらりらいぶらりい ～図書室にはこんな本があります～ No. 29
2001年11月22日 発行
編集・発行 昭和館 図書室
〒102-0074 東京都千代田区九段南1-6-1